

● 日経225(つなぎ)【逆張り方針】

📈 予想レンジ ▶ 61,300~66,300

日経225(つなぎ) [日足]

移動平均線: -短期(5) -長期(21)



メインシナリオ

実線は、短期のトレンドを示す5日移動平均線を7/30に上抜け、切り返しの動きとなっています。相対力指数(RSI・14日)は売られ過ぎ水準の22.52%から上昇しており、下落基調の衰えが示されつつあるものと考えます。先週の値動きから導き出した計算値(66,287)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、7/30安値(61,336)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ

予想レンジの下限(61,300)を下抜けた場合。この場合は5/20安値(59,392)を試す展開が考えられます。

先週の主な国内経済指標			先週の相場表							
発表 時刻	イベント	結果	日付	始値	高値	安値	終値	前日比	金利	配当
7/31 時間未定	日銀政策金利	1.00%	7/27	65488	65640	63407	64061	-370	-175	0
7/31 8:30	6月失業率	2.50%	7/28	63981	63989	61938	62526	-1535	-171	0
7/31 8:30	6月鉱工業生産・速報値(前年比)	4.20%	7/29	62305	63250	60537	61400	-1126	-504	241
今週の主な国内経済指標			7/30	61693	63796	61336	63771	2371	-174	0
発表 時刻	イベント	予想	7/31	63837	65519	62660	63298	-473	-173	0
8/7 14:00	6月景気先行指数・速報値	116.5								
8/7 14:00	6月景気一致指数・速報値	118.1								
-	-	-								

 NYダウ(つなぎ)【逆張り方針】

 予想レンジ ▶ 52,100~53,400



メインシナリオ

実線は、短期のトレンドを示す5日移動平均線を7/30に上抜け、切り返しの動きとなっています。5日移動平均線は上昇、21日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。先週の値動きから導き出した計算値(53,378)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、節目52,100円がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ

予想レンジの下限(52,100)を下抜けた場合。この場合は7/29安値(51,556)を試す展開が考えられます。

先週の主な国内経済指標			先週の 相場表							
発表 時刻	イベント	結果	日付	始値	高値	安値	終値	前日比	金利	配当
7/29 27:00	FOMC政策金利(下限~上限)	3.50~3.75%	7/27	52210	52606	52016	52216	274	-64	0
7/30 21:30	6月個人消費支出(前年比)	3.70%	7/28	52263	52922	52135	52774	559	-65	0
7/30 21:30	第2四半期実質国内総生産、速報値(前期比年率)	1.50%	7/29	52765	52865	51556	51606	-1168	-191	0
今週の主な国内経済指標			7/30	51772	52276	51599	52250	644	-64	0
発表 時刻	イベント	予想	7/31	52336	52613	51990	52477	227	-65	0
8/3 23:00	7月ISM製造業景況指数	53.9								
8/5 23:00	7月ISM非製造業景況指数	54.4								
8/7 21:30	7月失業率	4.20%								

免責事項

AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報がずれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。お取引にあたっては取引説明書をよく読みご自身の判断で行ってください。